

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 昭和電線ホールディングス株式会社

コード番号 5805 URL <http://www.swcc.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 相原 雅憲

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部IR・広報グループ長 (氏名) 菅井 幹夫

TEL 03-5404-6951

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	79,252	△7.4	△829	—	△1,849	—	△1,886	—
24年3月期第2四半期	85,573	8.6	574	△47.7	△454	—	△995	—

（注）包括利益 25年3月期第2四半期 △2,466 百万円（－％） 24年3月期第2四半期 △1,421 百万円（－％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△6.12	—
24年3月期第2四半期	△3.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	137,831	39,003	27.7
24年3月期	143,498	41,778	28.4

（参考）自己資本 25年3月期第2四半期 38,117百万円 24年3月期 40,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	1.00	1.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,000	△3.4	1,700	△12.6	100	△85.6	100	△38.3	0.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	308,268,611株	24年3月期	308,268,611株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	105,053株	24年3月期	101,940株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	308,165,243株	24年3月期2Q	258,209,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要など国内需要の底堅さがみられましたが、海外経済の減速や長期化する円高等を背景に、総じて弱含みの状況で推移しました。

電線業界においては、建設・電販向けの需要は堅調に推移しましたが、電力、通信、輸出分野の不振は依然として継続しており、一方、収益面では販売価格の改善が進まず、厳しい環境で推移しました。

このような環境下、当社グループの第2四半期の連結売上高は792億52百万円（前年同四半期対比7.4%減）となりました。損益面では、営業損失は8億29百万円（前年同四半期は5億74百万円の営業利益）、経常損失は18億49百万円（前年同四半期は4億54百万円の経常損失）、四半期純損失は18億86百万円（前年同四半期は9億95百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (電線線材事業)

首都圏の再開発物件を中心に建設・電販向けの需要が堅調に推移したことから、売上高は319億41百万円（前年同四半期対比0.5%増）、営業利益は10億83百万円（前年同四半期対比5.1%減）となりました。

## (電力システム事業)

国内電力向けの需要低迷や輸出案件の出荷が減少したことから固定費削減を進めましたが、想定以上に販売価格が低迷した影響も受け、売上高は181億23百万円（前年同四半期対比13.0%減）、営業損失は12億71百万円（前年同四半期は7億45百万円の営業損失）となりました。

## (巻線事業)

高機能製品に使用される細物平角線や自動車用電装品向けの巻線は堅調な需要に支えられましたが、重電向け等の出荷が減少したことから、売上高は99億86百万円（前年同四半期対比16.2%減）、営業損失は56百万円（前年同四半期は2億88百万円の営業利益）となりました。

## (コミュニケーションシステム事業)

国内通信ケーブルの出荷が減少したことに加え、受注が回復してきたネットワークソリューション関連の売上が第3四半期以降に偏重することから、売上高は91億88百万円（前年同四半期対比16.0%減）、営業損失は6億17百万円（前年同四半期は1億88百万円の営業損失）となりました。

## (デバイス事業)

ワイヤハーネスや精密デバイス（ローラ）の海外生産は堅調に推移しました。また、前期に増産投資した建築用免震装置の受注は拡大し、売上は第2四半期以降増加の基調に転じましたが、出荷の端境期となった第1四半期の影響を埋めきれず、売上高は89億74百万円（前年同四半期対比0.9%減）、営業利益は3億16百万円（前年同四半期対比13.7%増）となりました。

## (その他)

売上高は10億37百万円（前年同四半期対比0.1%減）、営業損失は2億62百万円（前年同四半期は1億91百万円の営業損失）となりました。

注. 上記、セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含めておりません。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,378億31百万円（前連結会計年度末総資産1,434億98百万円）で、主に現金及び預金が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少したため、前連結会計年度末より56億66百万円減少しております。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は988億28百万円（前連結会計年度末負債合計1,017億19百万円）で、主に短期借入金、支払手形及び買掛金が減少したため、前連結会計年度末より28億91百万円減少しております。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は390億3百万円（前連結会計年度末純資産417億78百万円）で、前連結会計年度末より27億75百万円減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想は、厳しい経営環境が見込まれますが、徹底した固定費削減施策等を講じるとともに、第3四半期以降に売上の拡大が見込まれる事業もあることから、平成24年8月8日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した内容のとおりとしています。

今後、業績予想修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,446	8,215
受取手形及び売掛金	50,724	43,906
商品及び製品	7,540	8,117
仕掛品	6,669	7,362
原材料及び貯蔵品	4,773	4,573
その他	4,262	4,412
貸倒引当金	△242	△161
流動資産合計	81,174	76,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,039	13,947
機械装置及び運搬具（純額）	6,278	6,284
土地	24,482	24,398
その他（純額）	1,524	1,927
有形固定資産合計	46,324	46,558
無形固定資産		
投資その他の資産	2,428	2,402
投資有価証券	6,439	5,867
その他	7,634	7,109
貸倒引当金	△503	△533
投資その他の資産合計	13,570	12,443
固定資産合計	62,323	61,405
資産合計	143,498	137,831
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,352	22,530
短期借入金	43,654	41,200
未払法人税等	408	278
工事損失引当金	3	—
災害損失引当金	2	—
その他	10,789	10,464
流動負債合計	79,210	74,473
固定負債		
長期借入金	14,333	16,237
退職給付引当金	686	733
役員退職慰労引当金	95	103
その他	7,394	7,281
固定負債合計	22,509	24,354
負債合計	101,719	98,828

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,221	24,221
資本剰余金	11,035	11,035
利益剰余金	603	△1,598
自己株式	△12	△13
株主資本合計	35,848	33,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	556	60
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	5,023	5,031
為替換算調整勘定	△735	△619
その他の包括利益累計額合計	4,844	4,471
少数株主持分	1,085	886
純資産合計	41,778	39,003
負債純資産合計	143,498	137,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	85,573	79,252
売上原価	76,183	71,404
売上総利益	9,390	7,847
販売費及び一般管理費	8,815	8,676
営業利益又は営業損失(△)	574	△829
営業外収益		
受取利息	10	8
受取配当金	100	99
その他	159	118
営業外収益合計	270	226
営業外費用		
支払利息	563	517
持分法による投資損失	26	68
為替差損	396	387
その他	313	272
営業外費用合計	1,299	1,246
経常損失(△)	△454	△1,849
特別利益		
受取補償金	—	99
固定資産売却益	61	29
負ののれん発生益	128	—
特別利益合計	189	129
特別損失		
投資有価証券評価損	—	181
減損損失	—	76
製品補償損失	414	—
和解金	251	—
災害による損失	87	—
その他	—	46
特別損失合計	753	304
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,018	△2,024
法人税等	146	80
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,165	△2,104
少数株主損失(△)	△170	△218
四半期純損失(△)	△995	△1,886



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,165	△2,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△319	△495
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	38	96
持分法適用会社に対する持分相当額	25	37
その他の包括利益合計	△255	△362
四半期包括利益	△1,421	△2,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,264	△2,267
少数株主に係る四半期包括利益	△157	△199

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,018	△2,024
減価償却費	1,645	1,538
減損損失	—	76
固定資産売却損益(△は益)	△59	△39
固定資産廃棄損	13	75
投資有価証券評価損益(△は益)	0	181
貸倒引当金の増減額(△は減少)	37	△50
工事損失引当金の増減額(△は減少)	23	△3
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△54	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	62	47
受取利息及び受取配当金	△110	△108
支払利息	563	517
関係会社出資金評価損	—	14
製品補償損失	414	—
和解金	251	—
売上債権の増減額(△は増加)	251	6,818
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,078	△1,069
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,200	△1,973
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△634	△271
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△164	195
その他	△319	438
小計	△1,376	4,361
利息及び配当金の受取額	109	108
利息の支払額	△605	△512
和解金の支払額	△221	△106
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△195	173
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,288	4,024
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
投資有価証券の売却による収入	0	0
有形固定資産の取得による支出	△880	△1,591
有形固定資産の売却による収入	111	86
無形固定資産の取得による支出	△318	△239
関係会社出資金の払込による支出	△483	△308
出資金売却による収入	0	—
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	△19
その他	△75	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,649	△1,847

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,909	△3,078
長期借入れによる収入	5,100	6,100
長期借入金の返済による支出	△4,056	△3,572
社債の償還による支出	△10	△70
第三者割当増資による収入	5,999	—
少数株主からの払込みによる収入	467	—
配当金の支払額	—	△308
少数株主への配当金の支払額	△1	—
その他	△54	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,536	△1,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△301
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,415	871
現金及び現金同等物の期首残高	10,874	7,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,459	8,077

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注)1 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (注)2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (百万円)
	電線線材 事業 (百万円)	電力シス テム事業 (百万円)	巻線事業 (百万円)	コミュニ ケーショ ンシステ ム事業 (百万円)	デバイス 事業 (百万円)				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,780	20,836	11,919	10,939	9,058	1,039	85,573	—	85,573
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,120	518	533	1,042	109	4,829	18,154	△18,154	—
計	42,900	21,355	12,453	11,982	9,167	5,868	103,728	△18,154	85,573
セグメント利益 又は損失 (△)	1,141	△745	288	△188	278	△191	583	△9	574

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流業、事務管理業務、超電導線事業の製造販売を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△9百万円には、のれんの償却額△44百万円、未実現利益の調整額42百万円などを含んでおります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(海外売上高)

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	10,304	547	10,851
II 連結売上高 (百万円)	—	—	85,573
III 連結売上高に占める海外売上高 の割合 (%)	12.0	0.6	12.7

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域  
アジア……カタール、中国、クウェート等

3 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域における売上高であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注)1 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (注)2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (百万円)
	電線線材 事業 (百万円)	電力シス テム事業 (百万円)	巻線事業 (百万円)	コミュニ ケーショ ンシステ ム事業 (百万円)	デバイス 事業 (百万円)				
売上高									
外部顧客への 売上高	31,941	18,123	9,986	9,188	8,974	1,037	79,252	—	79,252
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8,684	535	415	987	343	4,976	15,942	△15,942	—
計	40,625	18,659	10,402	10,175	9,317	6,014	95,195	△15,942	79,252
セグメント利益 又は損失(△)	1,083	△1,271	△56	△617	316	△262	△808	△21	△829

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流業、事務管理業務、超電導線事業等の製造販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△21百万円には、のれんの償却額△37百万円などを含んでおります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「デバイス事業」および「その他」において、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては「デバイス事業」で62百万円、「その他」で13百万円でありま

す。

(海外売上高)

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	8,806	132	8,938
II 連結売上高(百万円)	—	—	79,252
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.1	0.2	11.3

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域  
アジア……シンガポール、中国、カタール等

3 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

## 株主資本の金額の著しい変動に関する事項

当社は、平成23年9月8日付で、富通集団（香港）有限公司から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結会計期間において資本金および資本準備金が2,999百万円それぞれ増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が24,221百万円、資本剰余金が11,035百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

## 配当金支払額

（決議）	株式の種類	配当金の総額 （百万円）	1株当たり 配当額 （円）	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	308	1	平成24年3月31日	平成24年6月28日	利益剰余金